

ぼうけんくん Windows 7 / Windows 8 での受信設定

無線 LAN 機能を標準搭載している Windows 7 / Windows 8 のパソコンでは、「SoftAP / Virtual WiFi」機能を利用してパソコンをアクセスポイントとして設定すれば、ぼうけんくんからの画像を受信することができます。

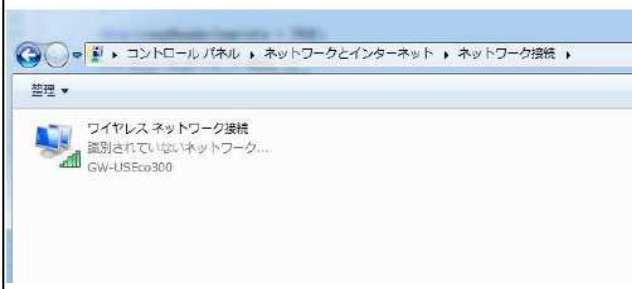
「SoftAP / Virtual WiFi」機能を有効にするためには、以下の手順に従って設定が必要です。

外付けの無線 LAN アダプタをお使いの場合は、無線 LAN アダプタの取扱説明書に従って、パソコンをアクセスポイントに設定してください。

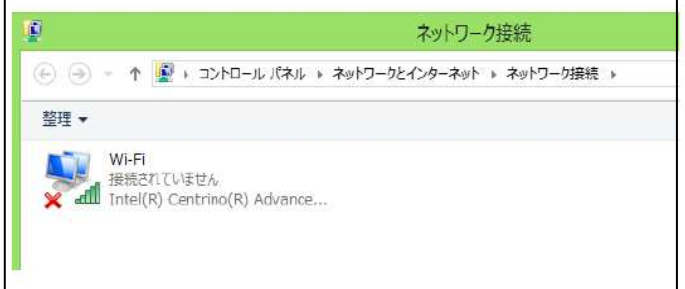
Windows 7 / Windows 8 の「SoftAP / Virtual WiFi」機能を有効にする手順 1

1. パソコンの「コントロールパネル」→「ネットワークと共有センター」→「アダプターの設定の変更」を開いてください。いくつかのネットワーク接続が表示されます。
2. Windows 7 の場合は「Microsoft Virtual WiFi Miniport Adaptor」、Windows 8 の場合は「Microsoft Hosted Network Virtual Adaptor」が表示されているか、ご確認ください。表示されていない場合は、以下の手順どおりに設定してください。表示されている場合は以下の手順 5,6,7 は不要です。手順 4 の後、手順 8 へお進みください。

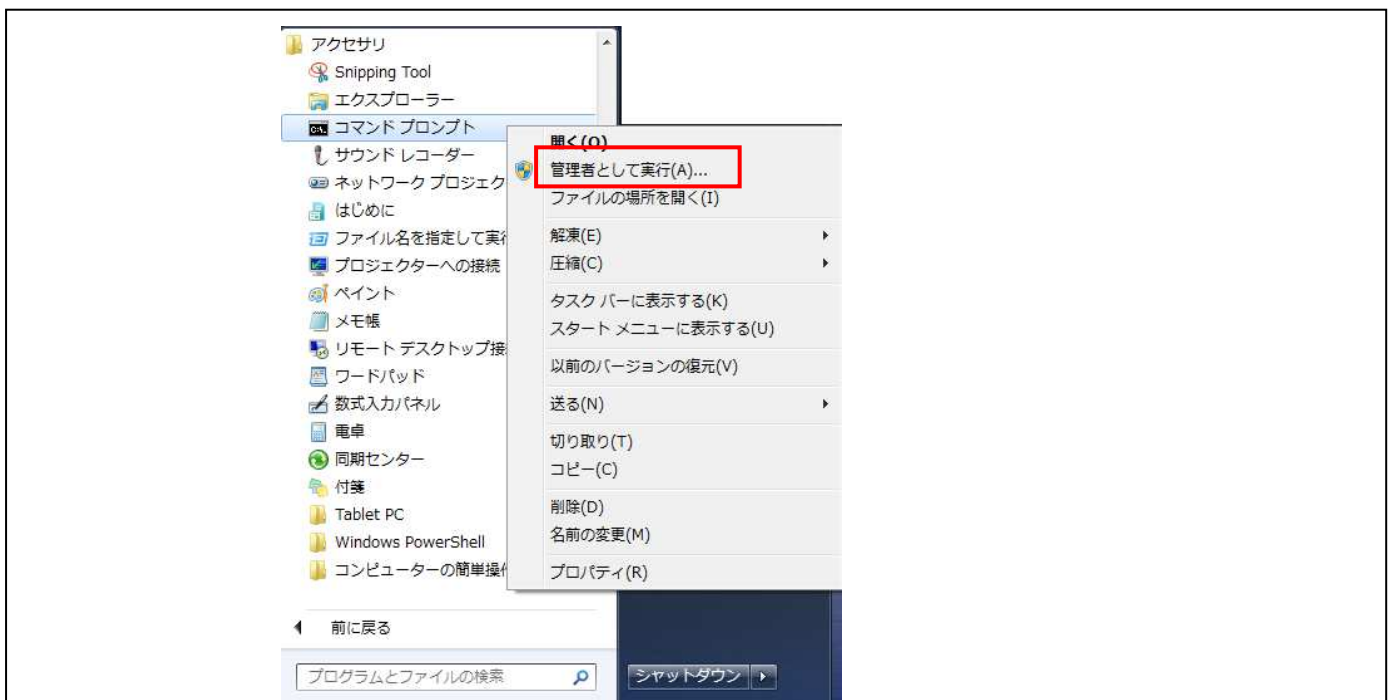
Windows 7: 「Microsoft Virtual WiFi Miniport Adaptor」 が表示されていない場合



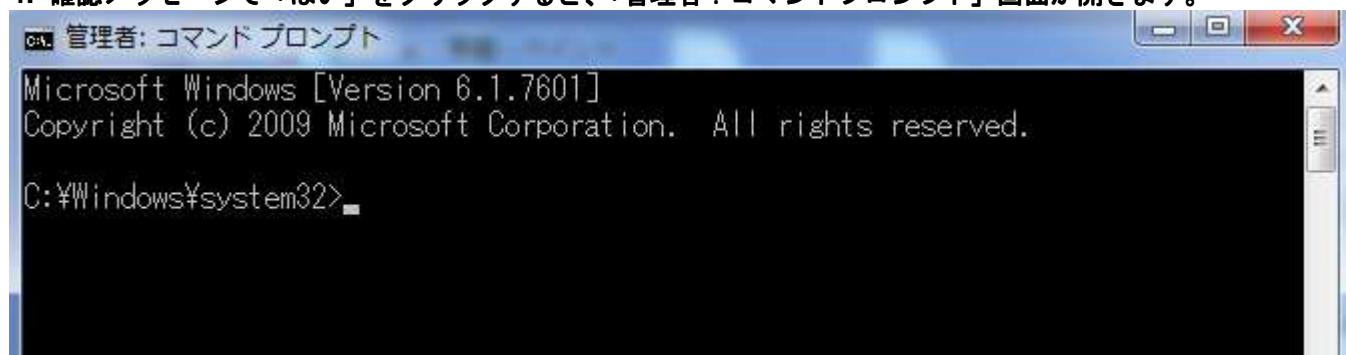
Windows 8: 「Microsoft Hosted Network Virtual Adaptor」 が表示されていない場合



3. 「すべてのプログラム」→「アクセサリ」の中から「コマンドプロンプト」を右クリックして、「管理者として実行」を選択します。




4. 確認メッセージで「はい」をクリックすると、「管理者：コマンドプロンプト」画面が開きます。



```
管理: コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 6.1.7601]
Copyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Windows\system32>
```

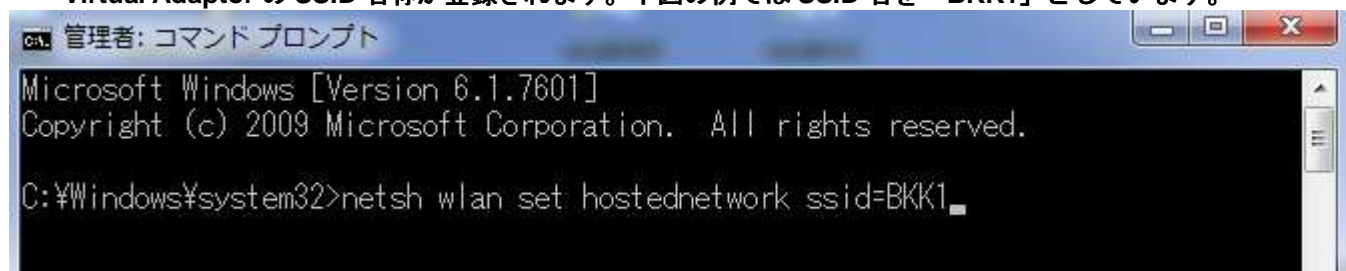
5. 「netsh wlan set hostednetwork mode=allow」とタイプして「Enter」ボタンを押します。



```
管理: コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 6.1.7601]
Copyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Windows\system32>netsh wlan set hostednetwork mode=allow
```

6. 「netsh wlan set hostednetwork ssid=(任意のSSID名称)」とタイプして「Enter」ボタンを押します。Virtual Adaptor のSSID名称が登録されます。下図の例ではSSID名を「BKK1」としています。

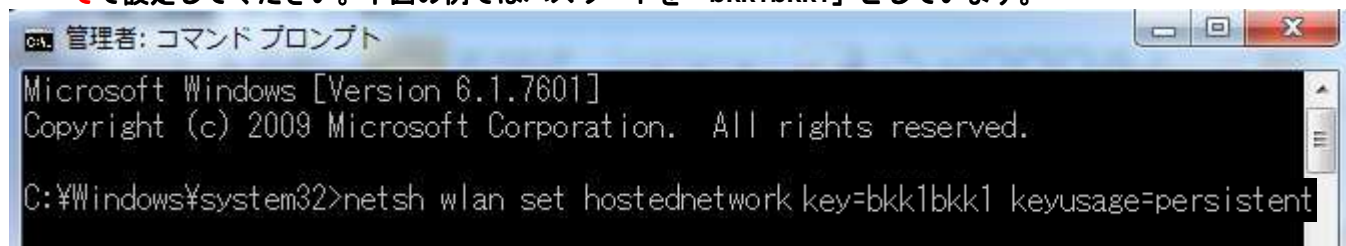


```
管理: コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 6.1.7601]
Copyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Windows\system32>netsh wlan set hostednetwork ssid=BKK1
```

注意！
ぼうけんくんから「手動接続」の「マニュアル入力」で接続するためには、ここで登録したSSIDを入力する必要があります。

7. 「netsh wlan set hostednetwork key=(任意のパスワード) keyusage=persistent」とタイプして「Enter」ボタンを押します。Virtual Adaptorへ接続する際のパスワードが登録されます。パスワードは8桁以上63桁までで設定してください。下図の例ではパスワードを「bkk1bkk1」としています。

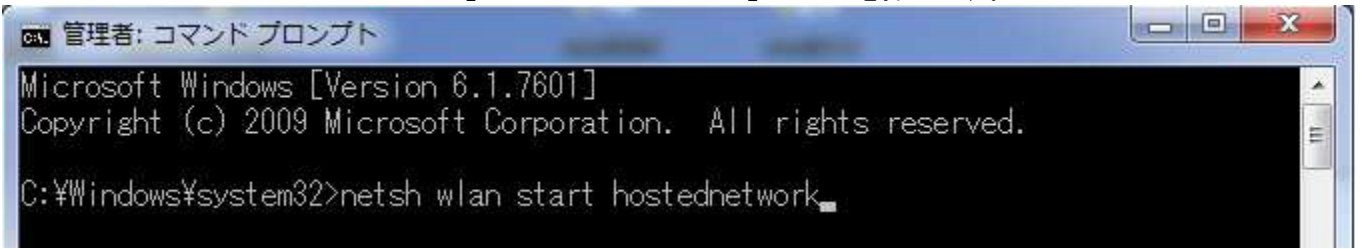


```
管理: コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 6.1.7601]
Copyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.

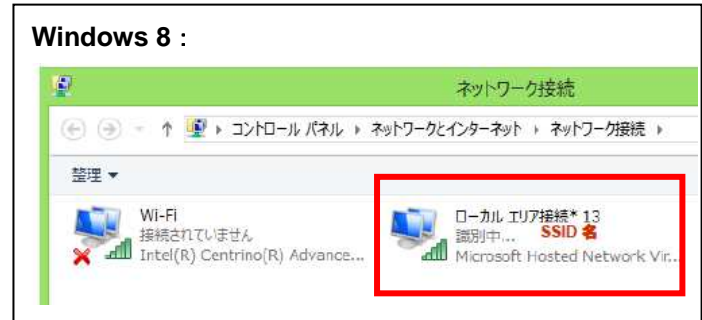
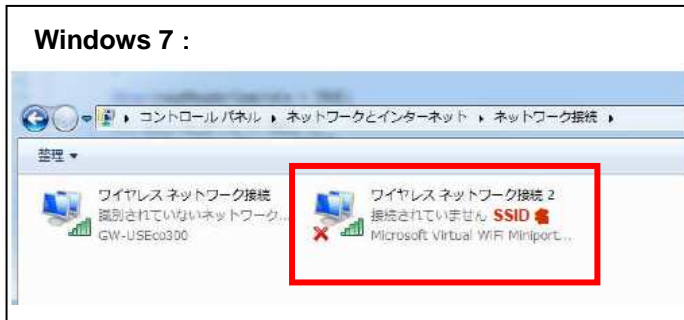
C:\Windows\system32>netsh wlan set hostednetwork key=bkk1bkk1 keyusage=persistent
```

注意！
ぼうけんくんから「手動接続」で接続するためには、ここで登録したパスワードを入力する必要があります。

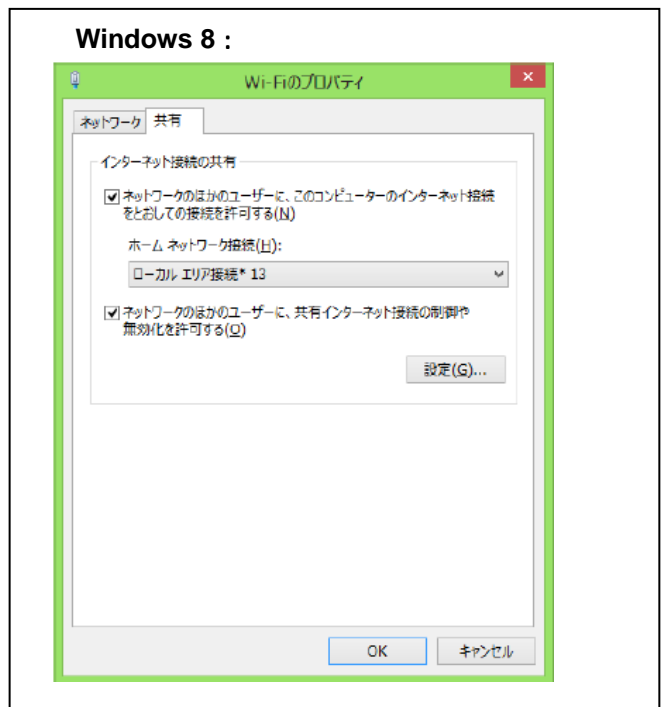
8. 「netsh wlan start hostednetwork」とタイプして「Enter」ボタンを押します。



9. パソコンの「コントロールパネル」→「ネットワークと共有センター」→「アダプターの設定の変更」を開いて、Windows 7 の場合は「Microsoft Virtual WiFi Miniport Adaptor」、Windows 8 の場合は「Microsoft Hosted Network Virtual Adaptor」が表示されていることを確認してください。



10. パソコンの「コントロールパネル」→「ネットワークと共有センター」→「アダプターの設定の変更」を開いて、Windows 7 の場合は「Microsoft Virtual WiFi Miniport Adaptor」、Windows 8 の場合は「Microsoft Hosted Network Virtual Adaptor」以外の接続をダブルクリックして、「プロパティ」→「共有」タブを開いてください。



11. 「ネットワークのほかのユーザーに、このコンピューターのインターネット接続をとおしての接続を許可する」にチェックを入れます。

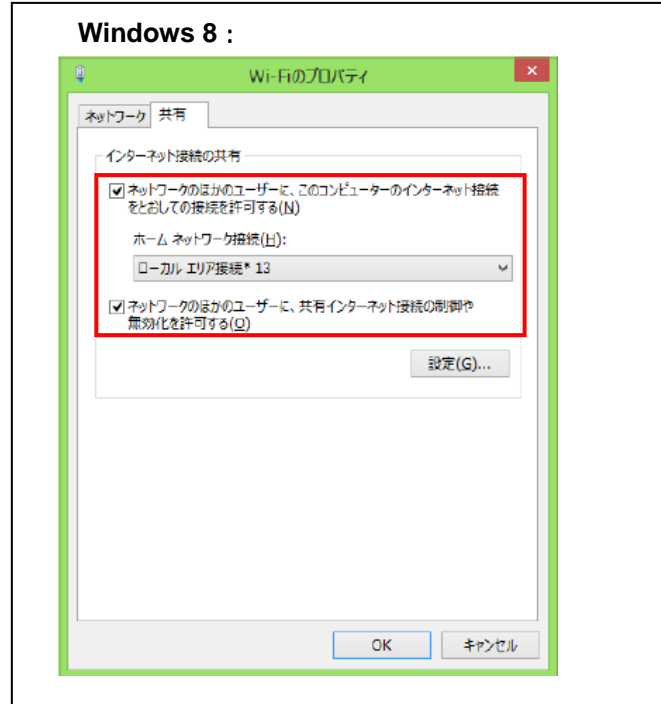
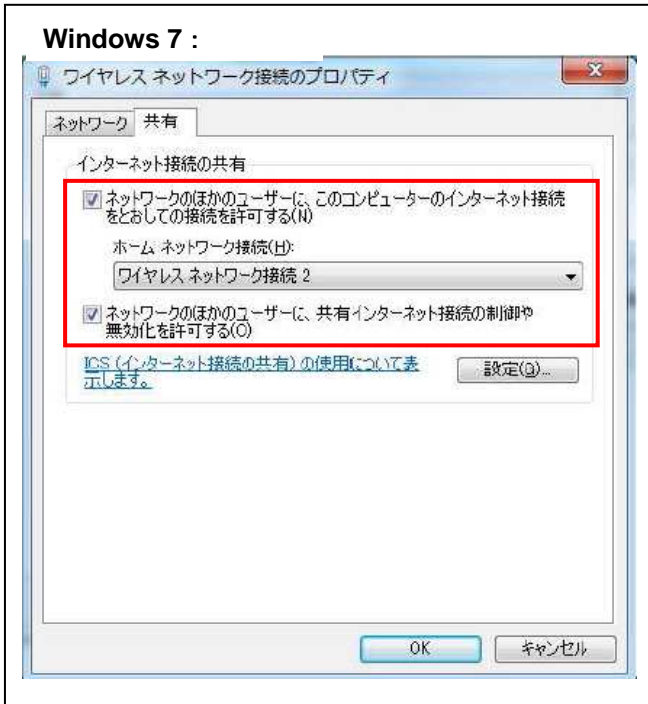
「ホームネットワーク接続」のリストボックスから

Windows 7 の場合は「Microsoft Virtual WiFi Miniport Adaptor」、

Windows 8 の場合は「Microsoft Hosted Network Virtual Adaptor」

に対応するネットワークアダプタを選択します。下図の例では

Windows 7 の場合は「ワイヤレスネットワーク接続 2」が「Microsoft Virtual WiFi Miniport Adaptor」に、Windows 8 の場合は「ローカルエリア接続*13」が「Microsoft Hosted Network Virtual Adaptor」に対応しています。



注意！

共有設定は、「Microsoft Virtual WiFi Miniport Adaptor」（Windows 7）、「Microsoft Hosted Network Virtual Adaptor」（Windows 8）以外の接続（複数ある場合は一つの接続）に対して行ってください。

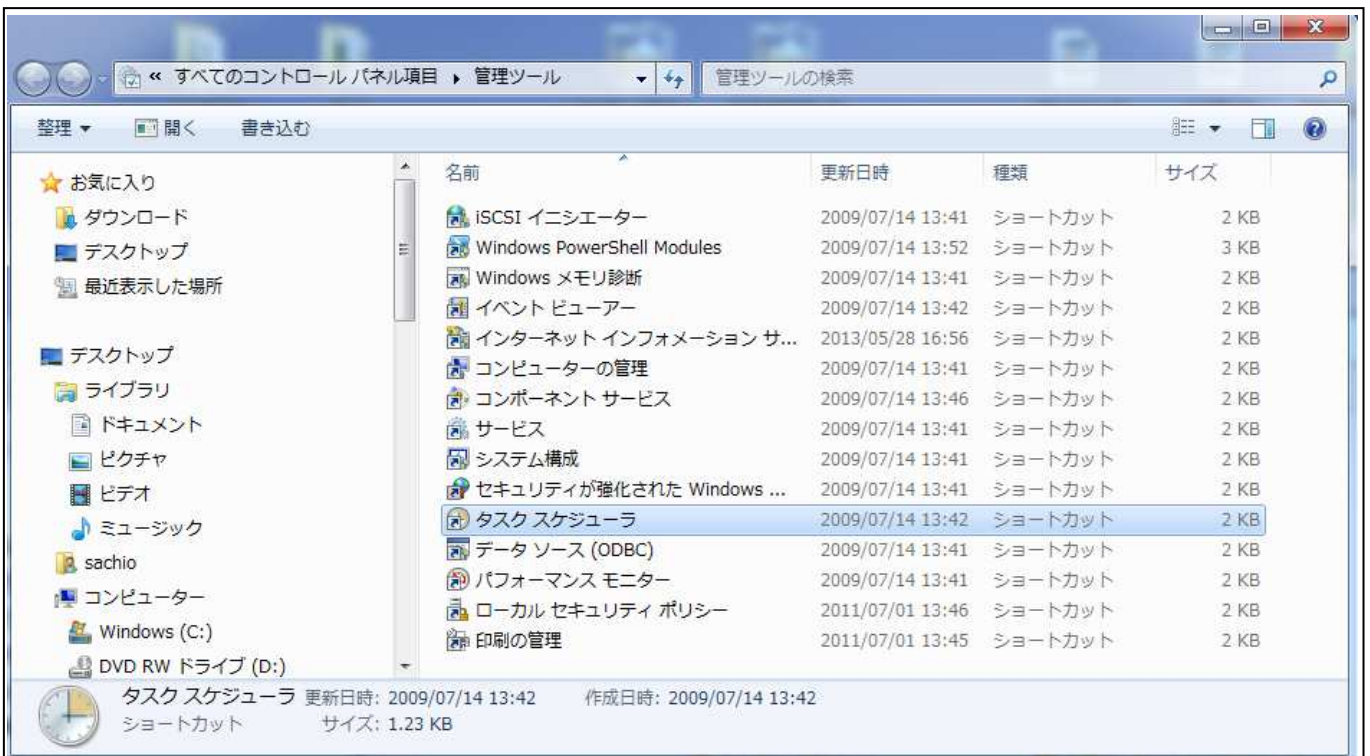
以上で設定は完了ですが、パソコンを起動するたびに、管理者権限でコマンドプロンプトを起動し、「netsh wlan start hostednetwork」でアクセスポイントを起動する必要があります。パソコンを起動した時点でアクセスポイントを起動する手順を次ページに記載します。

Windows 7 / Windows 8 の「SoftAP / Virtual WiFi」機能を有効にする手順 2

1. メモ帳などのテキストエディタで「netsh wlan start hostednetwork」とだけ書き込んで、適当な場所に「wlan_start.bat」として保存してください。
下図はデスクトップへ「wlan_start.bat」ファイルを保存する例です。



2. 「コントロールパネル」* → 「管理ツール」 → 「タスクスケジューラ」をクリックします。
* 「コントロールパネル」の表示方法が「カテゴリー」の場合は、
「コントロールパネル」 → 「システムとセキュリティ」 → 「管理ツール」 → 「タスクスケジューラ」とクリックしてください。

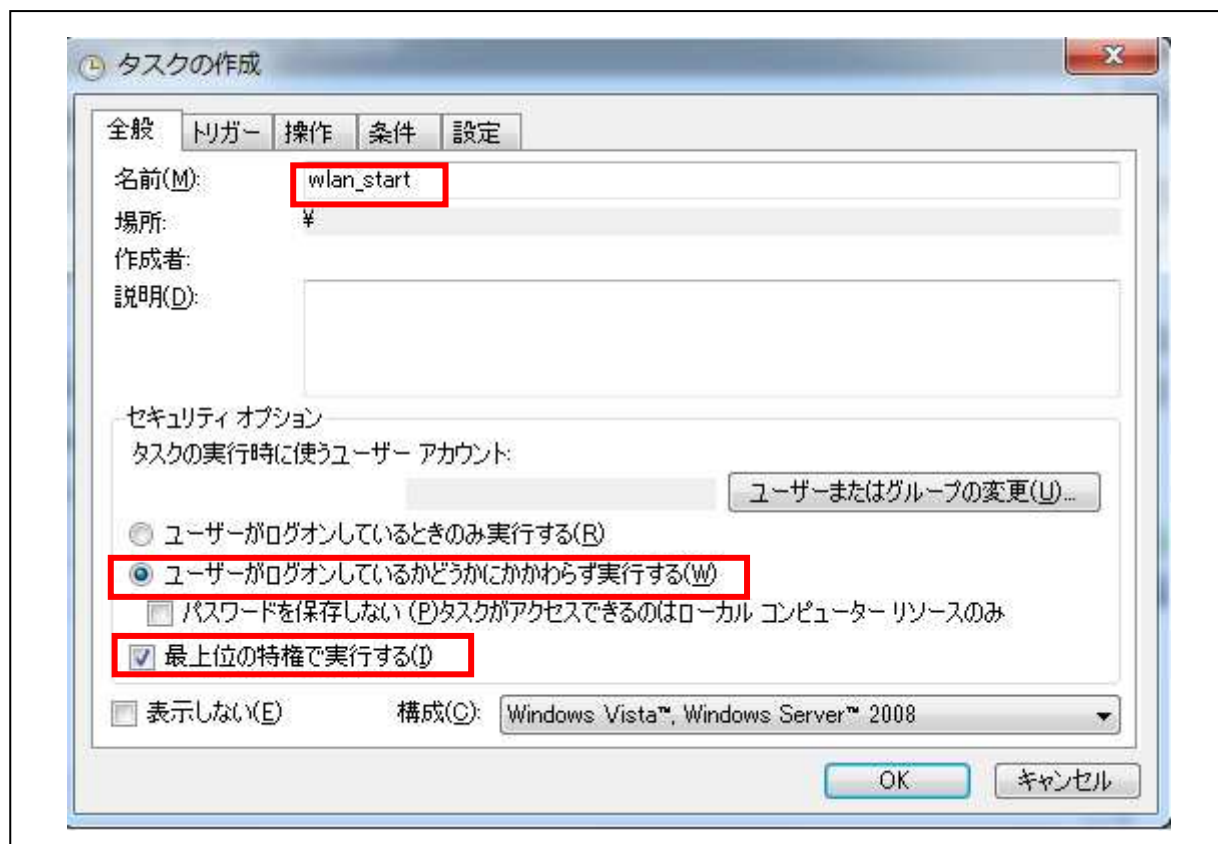


3. タスクスケジューラが立ち上がります。タスクの作成をダブルクリックします。

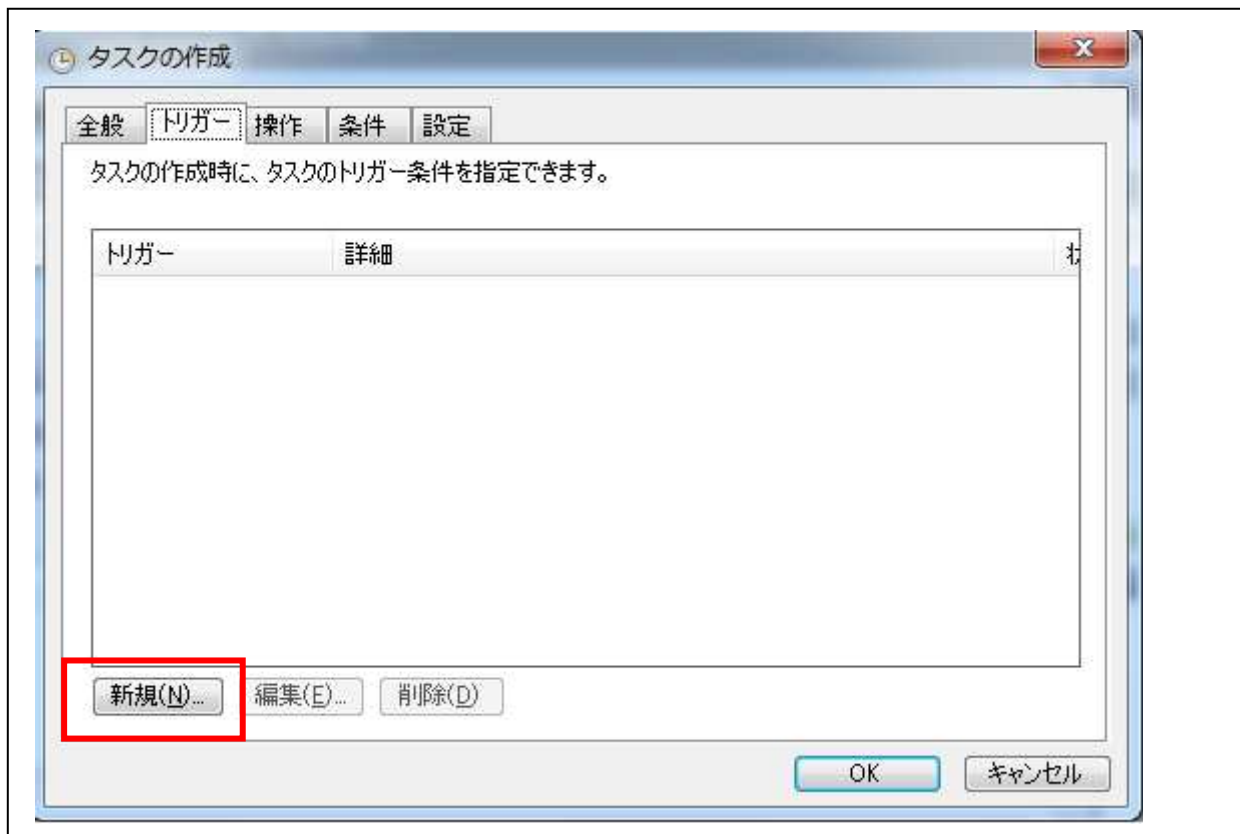


4. タスクの作成画面が立ち上がります。

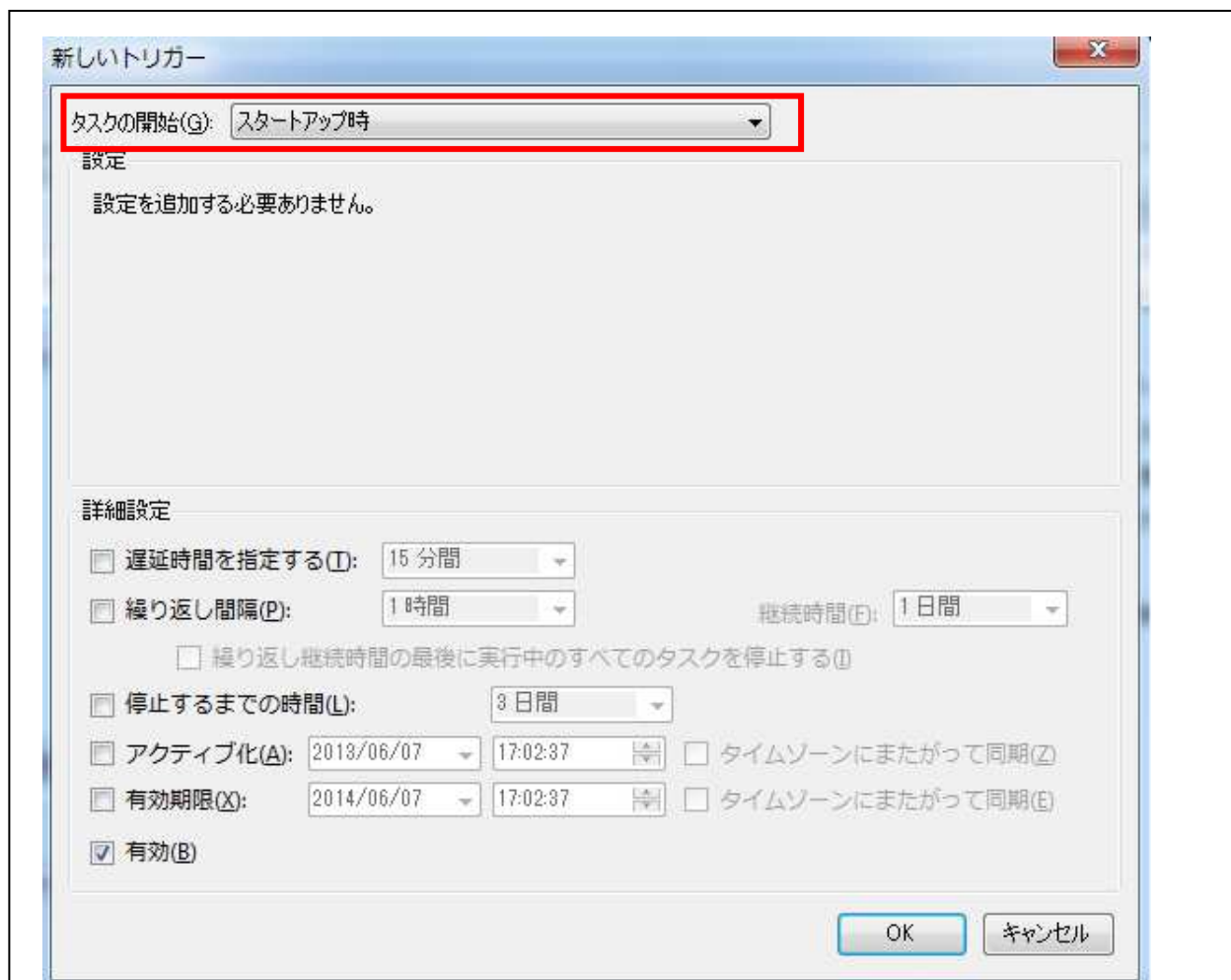
全般タブの名前に「wlan_start」と入力して、「ユーザーがログオンしているかどうかにかかわらず実行する」を選択し、「最上位の特権で実行する」にチェックを入れます。



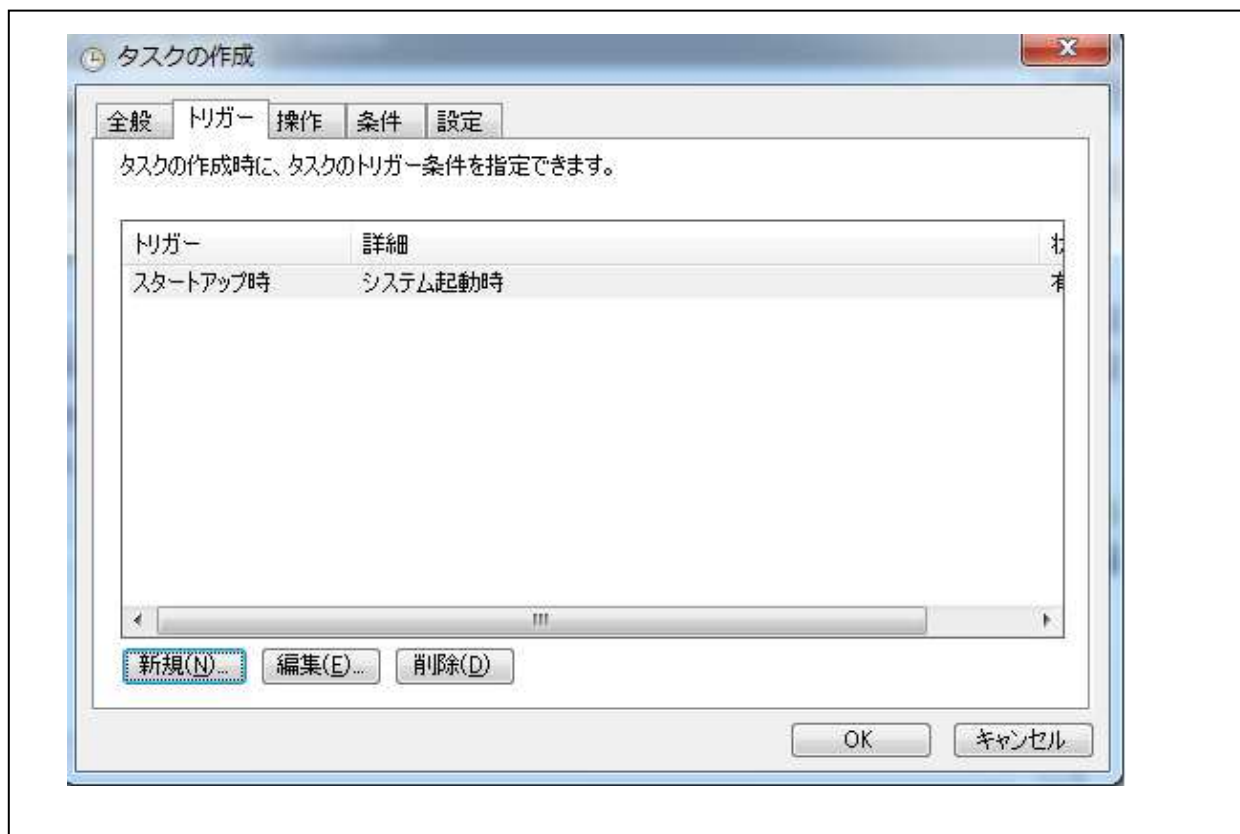
5. 次にトリガータブをクリックし、「新規」ボタンをクリックします。



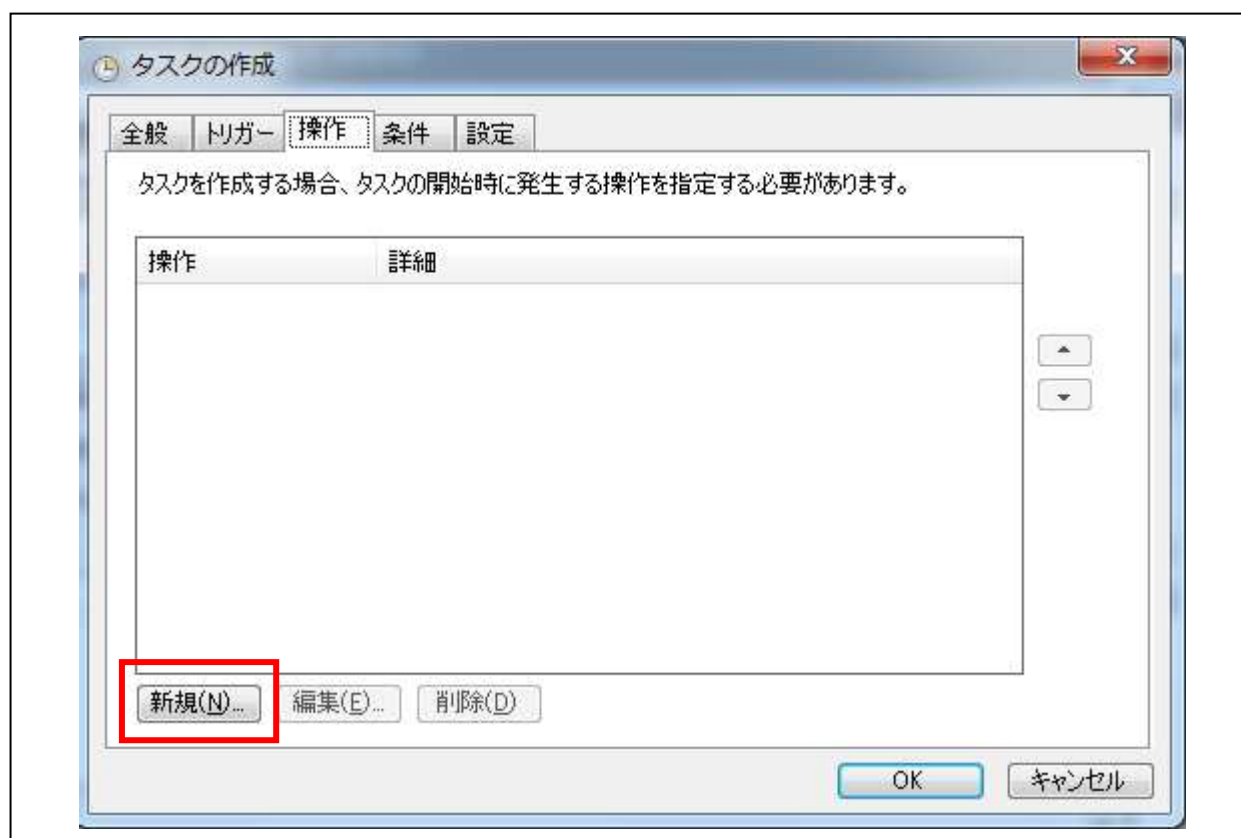
6. 新しいトリガー画面が立ち上がり、タスクの開始をリストボックスから「スタートアップ時」を選択します。



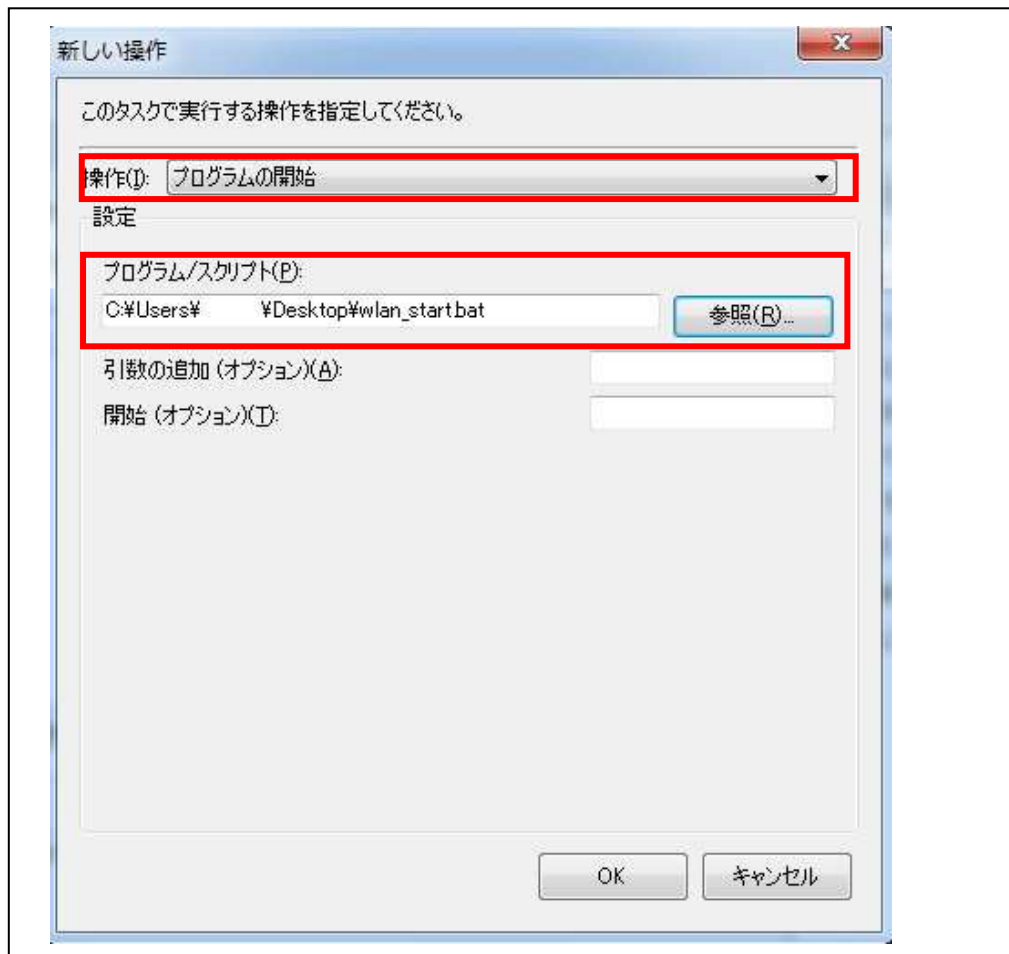
7. OK ボタンをクリックすると、次のトリガータブに切り替わります。



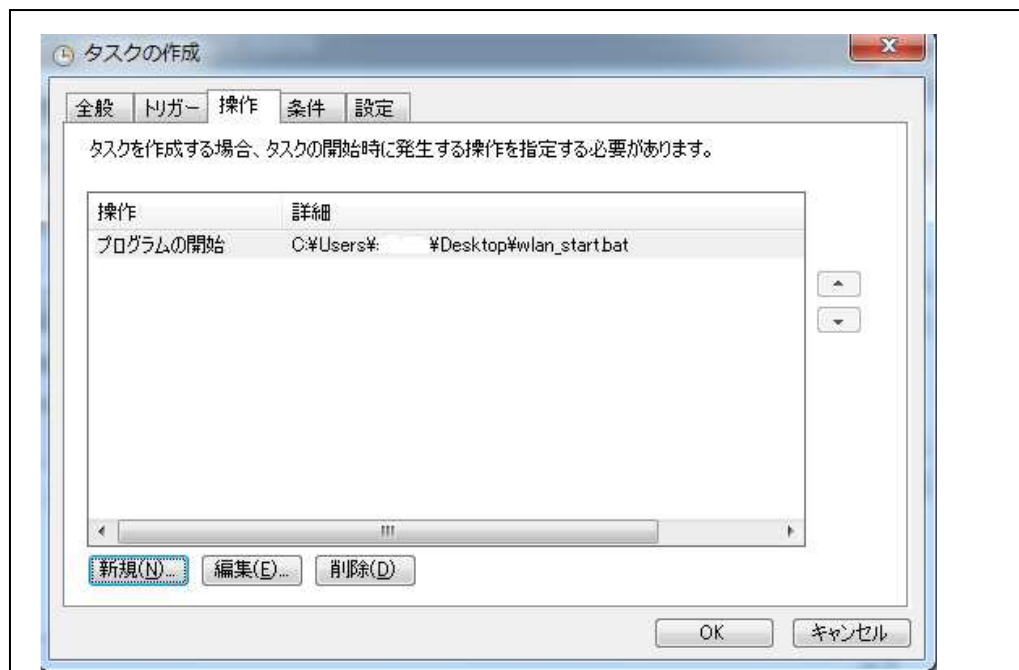
8. 次に操作タブをクリックし、「新規」ボタンをクリックします。



9. 新しい操作画面が立ち上がり、「操作」に「プログラムの開始」を選択（デフォルト）します。
次にプログラム/スクリプトに手順1で保存した「wlan_start.bat」ファイルを参照ボタンをクリックして、選択してください。
下図の例ではデスクトップに保存した「wlan_start.bat」ファイルを選択しています。



10. OK ボタンをクリックすると、次の操作タブに切り替わります。

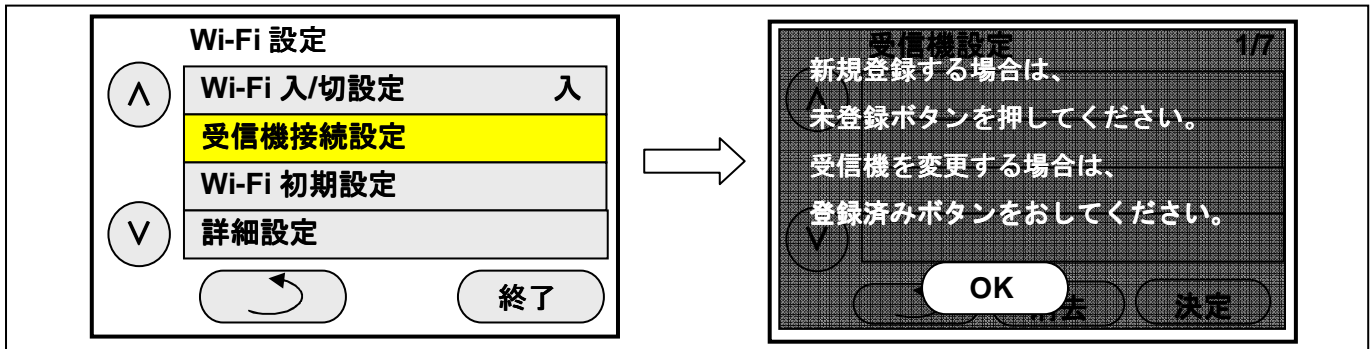


11. OK をクリックして、すべての設定が完了です。

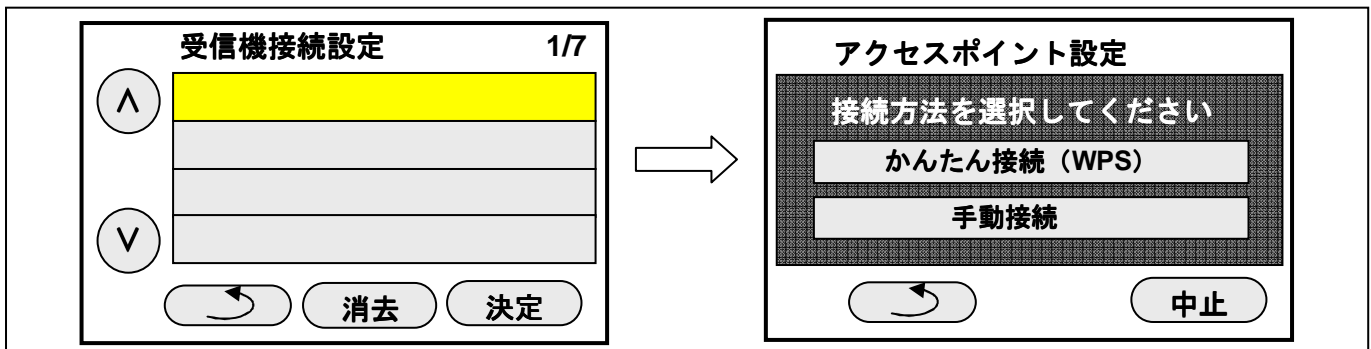
ぼうけんくんでの PC 受信接続の設定

「SoftAP / Virtual WiFi」機能を有効にした Windows 7 / Windows 8 のパソコンへ Wi-Fi 接続するには以下の手順に従って接続設定をしてください。受信用の PC はあらかじめ起動して、ぼうけんくん受信ソフトを起動しておいてください。

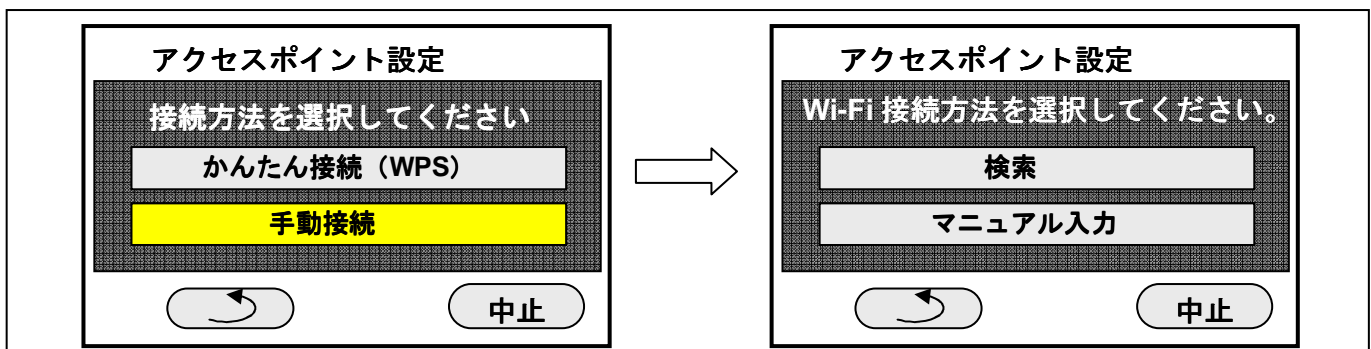
1. ぼうけんくんの電源を ON にして、撮影モードにします。
2. 「再生モード」を約 3 秒間タッチします。
3. 「Wi-Fi 設定」をタッチします。
4. 受信機接続設定をタッチします。
5. 下図右のメッセージが表示されます。「OK」をタッチして Wi-Fi 接続をしたいアクセスポイント設定を行ってください。



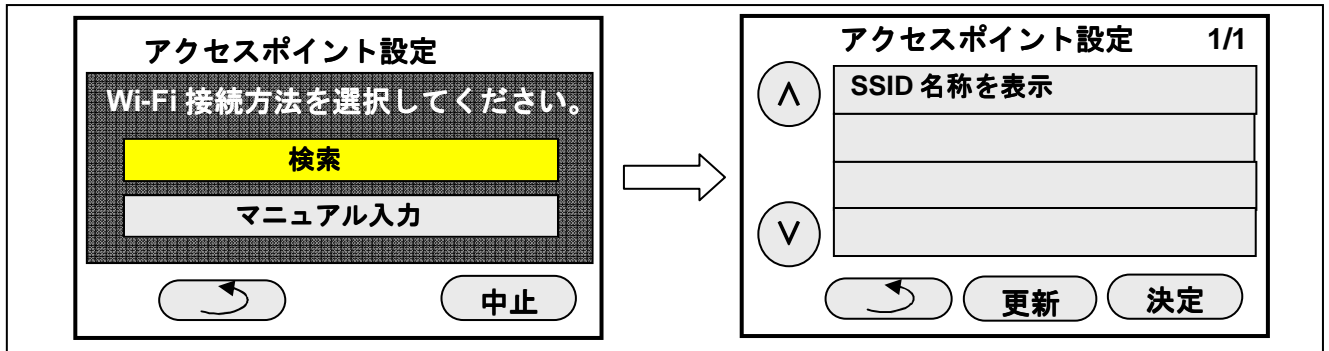
6. はじめて Wi-Fi 接続する場合は、未登録となっていますので、空欄をタッチしてください。アクセスポイント設定画面となります。



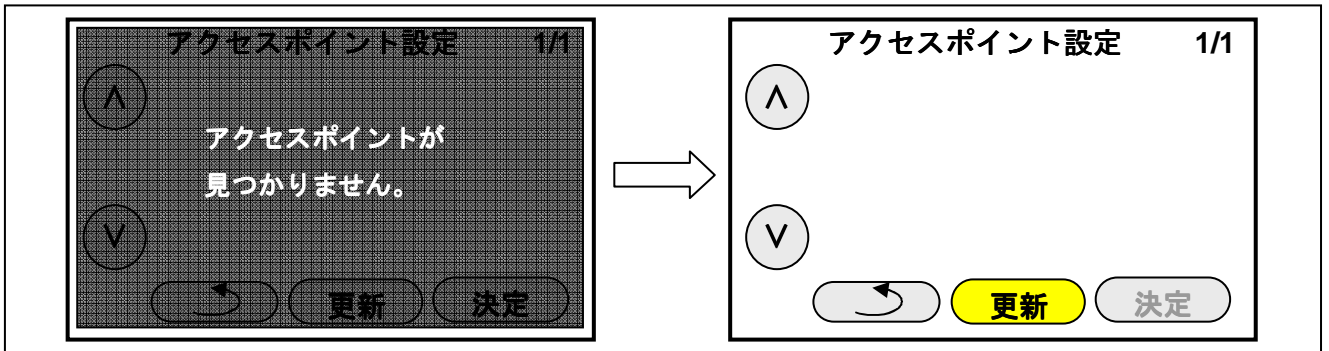
7. 「手動接続」をタッチしてください。Wi-Fi 接続方法の選択画面となります。



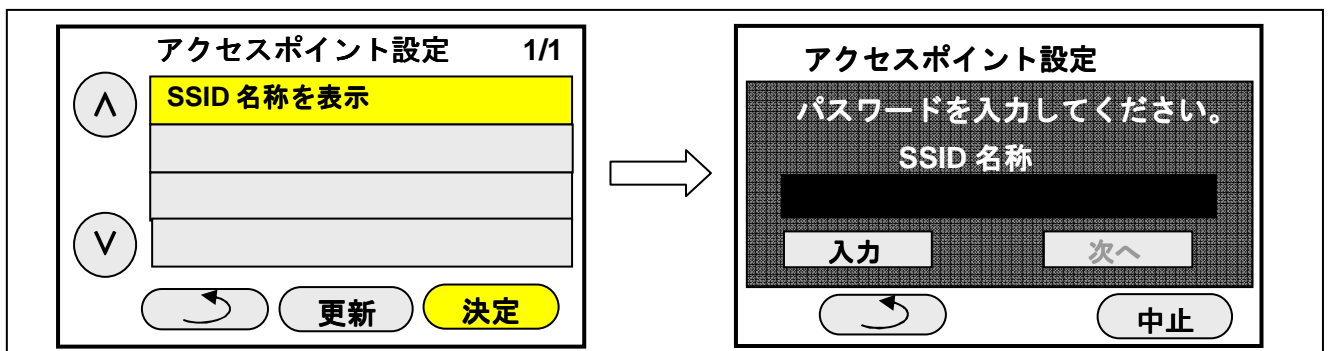
8. 「検索」をタッチしてください。自動でアクセスポイントを検索します。接続可能なアクセスポイントが見つければ、「Windows 7 / Windows 8 の「SoftAP / Virtual WiFi」機能を有効にする手順 1」で設定した SSID 名称でアクセスポイントが表示されます。



接続可能なアクセスポイントが見つからなかった場合は、下図のメッセージが表示されます。受信用の PC が起動しているか確認してください。起動している場合、パソコンの「コントロールパネル」→「ネットワークと共有センター」→「アダプターの設定の変更」を開いて、Windows 7 の場合は「Microsoft Virtual WiFi Miniport Adaptor」、Windows 8 の場合は「Microsoft Hosted Network Virtual Adaptor」が表示されていることを確認してください。PC が Wi-Fi 接続可能な状態であることが確認できれば、再度、「更新」をタッチしてください。



9. 接続したいアクセスポイント(「Windows 7 / Windows 8 の「SoftAP / Virtual WiFi」機能を有効にする手順 1」で設定した SSID 名称のアクセスポイント) をタッチして、「決定」をタッチします。パスワード入力画面が表示されます。



10. 「入力」をタッチすると文字・記号・数字入力画面となります。「Windows 7 / Windows 8 の「SoftAP / Virtual WiFi」機能を有効にする手順 1」で設定したパスワードを入力してください。

アクセスポイント設定
パスワードを入力してください。
SSID 名称
入力 次へ
中止

カーソルを左へ移動
カーソルを右へ移動
文字種類の切替え
大文字 / 小文字 / 数字・記号
が順に切替わる
スペース挿入
前画面に戻る
カーソル位置の文字
消去
カーソル位置への
文字の選択・入力ボタン
決定

11. パスワードを入力後、「決定」をタッチすると下記画面となり、「次へ」をタッチします。アクセスポイントへ Wi-Fi 接続します。接続に成功すれば、下記の画面となります。接続失敗の場合、メッセージが数秒の間表示され、アクセスポイント選択画面に戻ります。再度、接続したいアクセスポイントを決定して、パスワードを入力してください。

アクセスポイント設定
パスワードを入力してください。
SSID 名称

入力 次へ
中止

接続成功

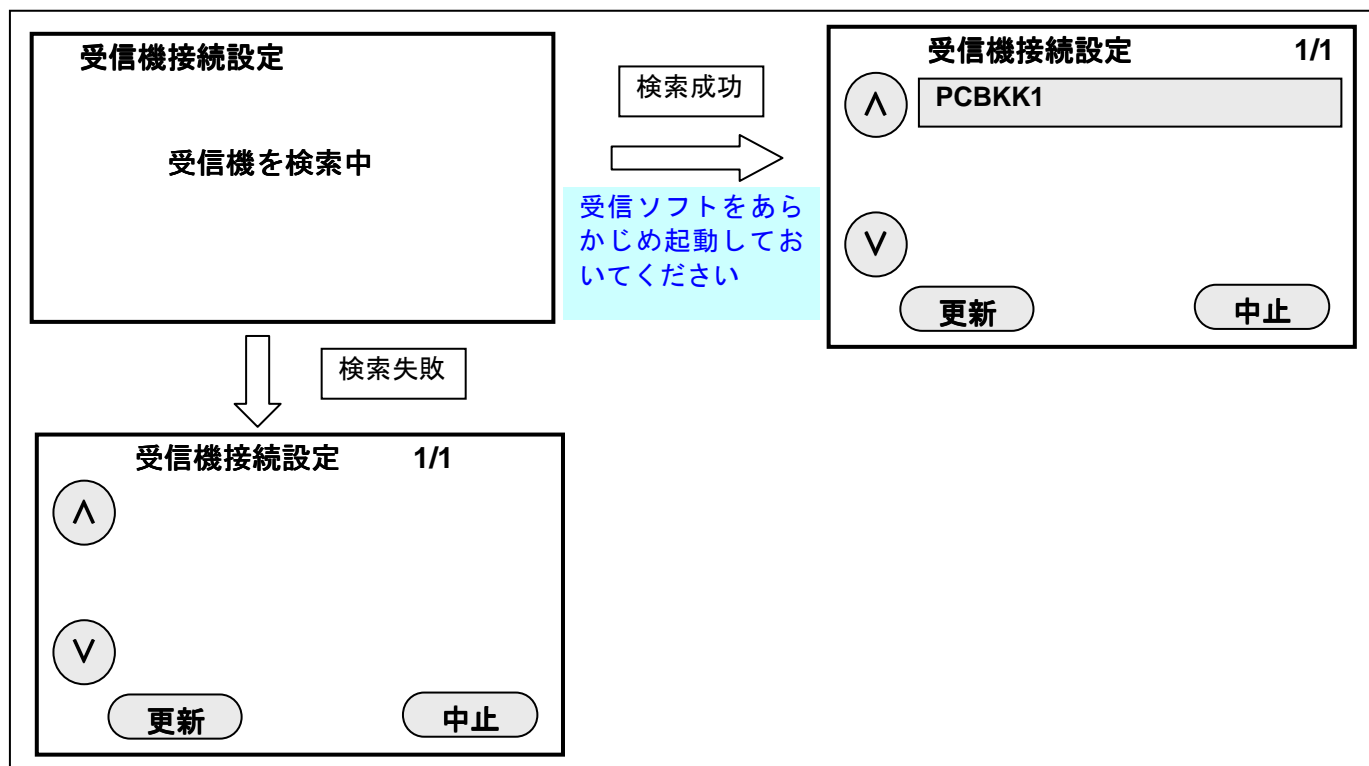
Wi-Fi
接続しました。

接続失敗

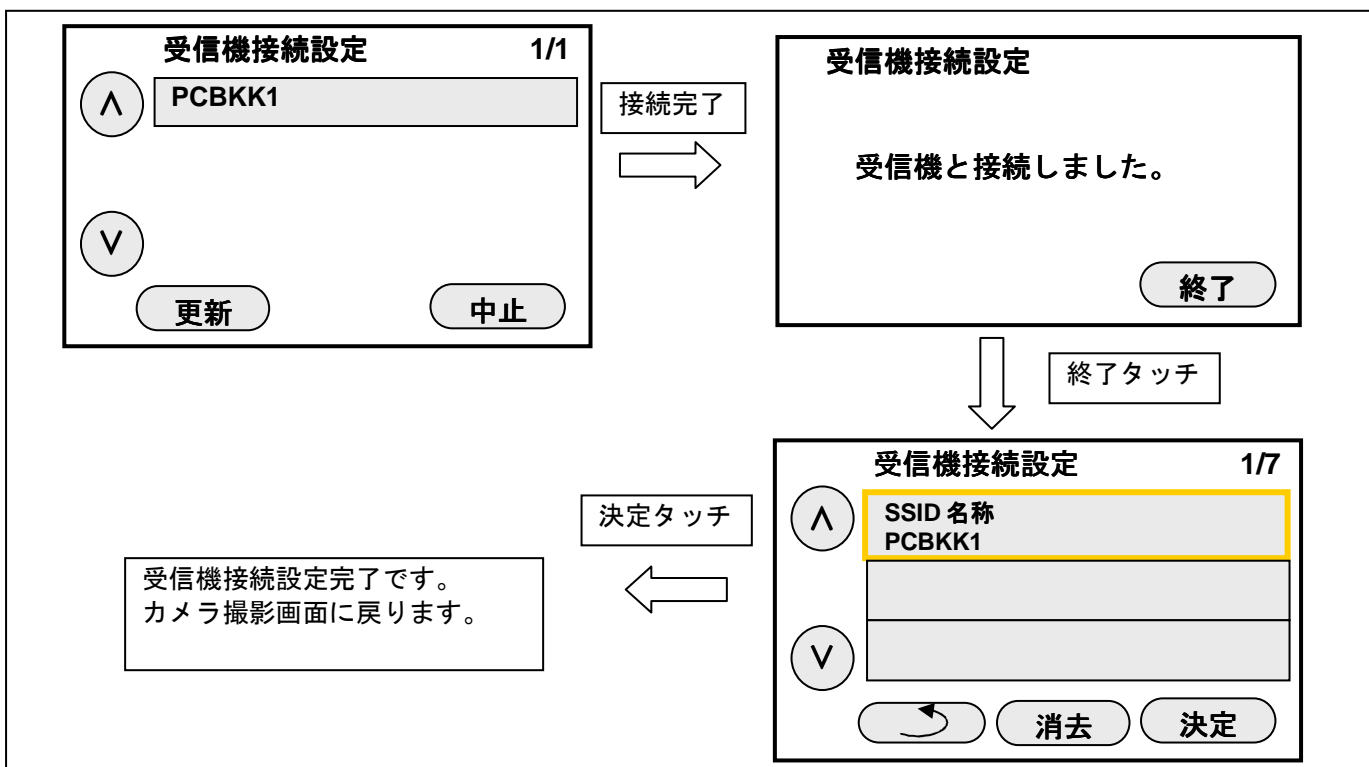
Wi-Fi
接続に失敗しました。
SSID・パスワードを
再入力してください。

アクセスポイント設定 1/1
SSID 名称を表示
更新 決定

12. 接続完了すれば、自動的に受信機接続設定へ移行し、受信機検索画面に変わります。検索が完了すれば受信機名称を表示します。受信ソフトの初期設定名称は「PCBKK1」となっています。受信機が検索されなかった場合は何も表示されません。PC 受信ソフトが起動していることを確認して、「更新」をタッチして再検索してください。



13. 接続したい受信機名称をタッチして受信機と接続してください。接続が完了すればメッセージを表示します。「終了」をタッチすると受信機接続の決定画面に切り替わります。「決定」をタッチして受信機接続設定を確定してください。



以上で受信機接続設定は完了です。

画面左上の Wi-Fi 接続アイコン



が白の点灯になれば、ライブボタンを押すと、受信用 PC でぼうけんくんからの画像がご覧になれます。

次回の電源 ON 時では、受信機接続設定で設定した受信機へ自動で接続開始します。

Wi-Fi 接続アイコンが白の点滅の場合は、アクセスポイントとは Wi-Fi 接続されていますが、受信機（ぼうけんくん受信ソフト）とは接続されていません。ぼうけんくん受信ソフトを起動してください。

Wi-Fi 接続アイコンが緑の点滅の場合は、アクセスポイントと接続されていません。

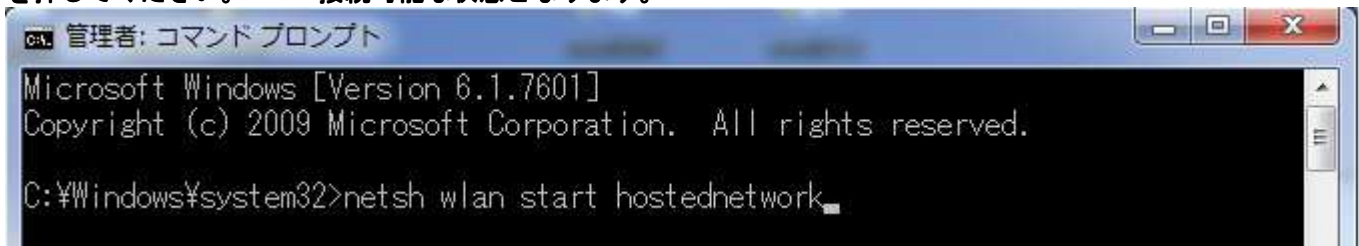
パソコンの「コントロールパネル」→「ネットワークと共有センター」→「アダプターの設定の変更」を開いて、

Windows 7 の場合は「Microsoft Virtual WiFi Miniport Adaptor」、

Windows 8 の場合は「Microsoft Hosted Network Virtual Adaptor」

赤 X が表示されていないか、確認してください。

赤 X が表示されている場合は、「すべてのプログラム」→「アクセサリ」の中から「コマンドプロンプト」を右クリックして、「管理者として実行」を選択し、「netsh wlan start hostednetwork」とタイプして「Enter」ボタンを押してください。Wi-Fi 接続可能な状態となります。



```
管理: コマンドプロンプト
Microsoft Windows [Version 6.1.7601]
Copyright (c) 2009 Microsoft Corporation. All rights reserved.

C:\Windows\system32>netsh wlan start hostednetwork_
```